

令和5年度 第2回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和5年5月23日（火）午後1時30分～午後3時

■場 所：東庁舎8階会議室A

■出 席：（敬称略）

（委員）（8名）室 英治、塚原 仁、山田 義夫、増山 弘子、小西 信生、石川
伊智郎、吉武 考三郎、谷田部 義則

（事務局）（4名）田口 敦、谷口 謙太、塚原 二郎、町田 拓未

■欠 席：

（委員）（2名）表 伸一郎、森嶋 正行

■議 事

始めに次回（第3回）日程調整。

1. 報告

- ① 令和5年度 第1回検討調整会議事録・・・表現について一部指摘あり。内容について了承。
- ② その他・・・発言の際は挙手をお願いする。また、毎回話題になるセンター並びに検討調整会の在り方に関しては別途話し合う場を設ける。各委員においては今回も含め検討調整会の場では議事の内容に則った発言をお願いする。

2. 議事

- ① 令和5年度の学校協働について

1 多摩大学内藤研究室

⇒環境まつり2023へ参加予定。文理の枠にとらわれない情報系の学部・研究室のようである。内容は研究室での活動、大学等のPR展示。学生の環境に係る成果も出したいと話したがまだ調整が必要なようである（バイオメタンに関する調査・研究などと聞いている）。

・学生側にアルバイト・就活感覚の意識を感じるため、こちら側とすり合わせを要する部分も。

2 ごみダイエットNOKO（東京農工大学）

⇒かんきょう塾などの講座を1枠やってみてはどうかと話している。大学内を見学するなど普通の講座にない切り口でとお願いしている。年次でキャンパス移動があるなどの理由により継続（2回目以降）が課題。

・八王子市と法政大は長年、継続的な取組ができてきているようだ。学生側にも何がしかのメリットがあるのだろうか。ノウハウを聞いてみるのもよいかもしれない。

・環境学部を擁する大学は全国的に見ても貴重であるため、もっと活かし

てはどうか。

3 明星学苑中高一貫校

⇒秋の森キッズで何かコラボできないか相談している。当初、市からは中学生が考えたクラフトなどができないか、または、浅間山の自然環境について参加者に説明してもらうことなどを提案していたが、学校側としては中学1年生の160人全員を対象とした校外活動を希望。何かよいアイデアがあればと考えている。

・浅間中では授業の一環として浅間山での草刈りを通じた体験学習を行っている。明星学苑も同様にと考えると移動に要する時間がネックになるかも。

・明星学苑の構内には多様な樹木が良好な状態で保存されているため、それらを活かす内容としてはどうか。さらに農工大を巻き込むなどしてはどうか。

・1クラスだけ試行してはどうか。

② かんきょう塾について

⇒第1回アンケートの内容を見る限りでは概ね好評をいただいたようである。また、19名の参加者のうち2名が初参加とのことであった。

・各団体の取組に関する意見出しまではできたが、時間の関係でそれらを集約し成果としてまとめるところまではできなかった。その点に関してフォローアップが欲しいところ。

③ 府中市環境まつりについて

⇒センターのブースを設けて取組を紹介する展示と缶バッジ作り体験でPRを行う。

・サポーターは自団体の出展との兼ね合いもあるため、何時ごろに行ってもどんな作業をすればよいか周知してほしい。

④ 森キッズクラフト武蔵台公園について

⇒次回6月24日(土)開催予定で準備中。昨年は30名の定員を設けたが、開始時間前に埋まるほど盛況であった。

・昨年はメール配信の効果で参加者が多く集まった。今年はいつ送るか。

⇒昨年は開催一週間ほど前に送っている。

⑤ その他

・打ち水日和をどうするか。

⇒場所に関してはフォーリスと調整中。土・日は他のイベントとの兼ね合いで厳しいため平日となる。

・夏休みなので子供連れの集客はある程度期待できるのでは。

・日程は7月28日でどうか⇒フォーリスに打診する。

⇒前回は交通整理でサポーターに協力いただいた。

- ・事務局メンバーも含めて5・6人はほしいところ。
- ・協力が必要な場合は今年もメールで依頼を。

3. その他・・・昨年度まで実施していた「田んぼの学校」を今年度「多摩川名人」に改め5月21日（日）に第1回を実施した。約20名の参加があった。全7回の予定。多くの方に参加いただけるような方法を考えながら進めていきたい。

■次回開催予定日

令和5年度 第3回府中市環境保全活動センター検討調整会

(通算 142 回)

日 時：令和5年6月20日（火）

場 所：東庁舎8階会議室A